＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	家族健康エコ住宅
グループの名称	住まいる大分促進協議会
直近採択グループ番号	06-0098-0775

（グループ代表者）

代表者名	為成　裕二　代表者印
代表者所属先	有限会社為成建設
代表者所在地	大分県豊後高田市鼎163番地
代表者電話番号	0978-22-1302

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社中村建材店
事務局担当者名	中村　慎一郎　印
事務局郵便番号	879-0617
事務局所在地	大分県豊後高田市高田2145番地1
事務局電話番号	0978-22-2307
事務局FAX	0978-24-0571
事務局担当者E-mail	nakamura@nakamura-kenzaiten.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	家族健康エコ住宅
２．グループの名称(必須)	住まいる大分促進協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0098-0775
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大分県
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	為成　裕二
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社為成建設
８．グループ代表者所在地(必須)	大分県豊後高田市鼎163番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	0978-22-1302
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社中村建材店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	中村　慎一郎
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	879-0617
１３．グループ事務局所在地(必須)	大分県豊後高田市高田2145番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0978-22-2307
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0978-24-0571
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	nakamura@nakamura-kenzaiten.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	18	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	20	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	17	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	15	棟
			552	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	5	棟
			175	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	まず、住まいる大分推進協議会が開催するセミナー(勉強会)の参加者を優先する。 次に、確定案件＞施主交渉中の補助金条件案件＞施工事業者初案件　の順とし、 多数の場合は事務局の裁量とする。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ｉ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
44	Ｉ － 2	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原２８３番地2	0972-54-3326
44	Ｉ － 4	大野郡森林組合		879-7102	大分県豊後大野市三重町菅生１２３番地	0974-22-1243
44	Ｉ － 11	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和２７２６－１０	0973-24-3625
40	Ｉ － 12	朝倉森林組合		838-0068	福岡県朝倉市甘木２０１０番―３	0946-22-4411
45	Ｉ － 13	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町３８３３番地1	0986-22-4865
45	Ｉ － 14	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町２８７８番地	0986-36-3010
43	Ｉ － 17	緑川森林組合		861-3612	熊本県上益城郡山都町下馬尾３１５	0967-72-0154
44	Ｉ － 18	日田木材協同組合		877-1371	大分県日田市大字東有田字新山2776-6	0973-24-2167
41	Ｉ － 19	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津１４５番地３０	0955-20-2183
46	Ｉ － 20	北薩森林組合		895-1811	鹿児島県薩摩郡さつま町虎居５２２２－１	0996-53-0116
43	Ｉ － 21	株式会社人吉素材流通センター		868-0095	熊本県球磨郡相良村柳瀬３４５１番地の１８	0966-24-8845
43	Ｉ － 22	小国町森林組合		889-2501	熊本県阿蘇郡小国町大字宮原１８０２－１	0967-46-2411
45	Ｉ － 23	宮崎県森林組合連合会		880-0805	宮崎県宮崎市橘通東１丁目１１番１号	0985-25-5133
45	Ｉ － 24	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町４５８番地	0986-36-0533
34	Ｉ － 33	山陽木材株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北5番61号	0829-31-4100
44	Ｉ － 34	株式会社中津木材相互市場		871-0012	大分県中津市宮夫255	0979-22-0145
44	Ｉ － 35	株式会社岩田材木店		872-0312	大分県宇佐市院内町櫛野６４	0978-42-5080
44	Ｉ － 36	山国川流域森林組合		871-0405	大分県中津市耶馬渓町柿坂138番1	0979-54-3032
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 2	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅱ － 3	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040番地1	0986-22-2279
44	Ⅱ － 4	大野郡森林組合		879-7102	大分県豊後大野市三重町菅生123番地	0974-22-1243
44	Ⅱ － 5	株式会社武内製材所		877-0054	大分県日田市琴平町951－1	0973-23-6175
40	Ⅱ － 6	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町大字富永1779－1	0943-75-4775
44	Ⅱ － 7	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
45	Ⅱ － 8	堀正製材・建設		889-1912	宮崎県北諸県郡三股町大字宮村2930－6	0986-52-0568
34	Ⅱ － 10	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3－1－1	0823-71-7141
45	Ⅱ － 15	外山木材株式会社		885-0075	宮崎県都城市八幡町18街区7号	0986-22-0176
40	Ⅱ － 16	有限会社栗田製材所		839-1404	福岡県うきは市浮羽町西隈上169－8	0943-77-2229
45	Ⅱ － 23	宮崎県森林組合連合会		880-0805	宮崎県宮崎市橘通東1丁目11番1号	0985-25-5133
45	Ⅱ － 24	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458番地	0986-36-0533
43	Ⅱ － 25	株式会社佐藤林業		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986番地	096-380-7060
44	Ⅱ － 26	瀬戸製材株式会社		877-0012	大分県日田市淡窓1丁目4番35号	0973-22-5105
41	Ⅱ － 27	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地36	0955-20-2010
43	Ⅱ － 28	久開産業株式会社		868-0081	熊本県人吉市上林町1443	0966-24-2141
43	Ⅱ － 29	小国ウッディ協同組合		869-2501	熊本県阿蘇郡小国町宮原1734番地2	0967-46-5360
40	Ⅱ － 30	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5番12号	092-633-6151
44	Ⅱ － 35	株式会社岩田材木店		872-0312	大分県宇佐市院内町櫛野64	0978-42-5080
44	Ⅱ － 38	中尾木材店		871-0401	大分県中津市耶馬溪町平田1062	0978-54-2019
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
44	Ⅲ － 31	株式会社中村建材店		879-0617	大分県豊後高田市高田２１４５番地１	0978-22-2307
44	Ⅲ － 37	大分県木材協同組合連合会		870-0004	大分県大分市王子港町1番17号	097-532-7151
44	Ⅲ － 38	中尾木材店		871-0401	大分県中津市耶馬渓町平田１０６２	0978-54-2019
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 1	ナイスプレカット株式会社九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港２－５－１２	093-591-2888
40	Ⅳ － 30	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭４丁目５番１２号	092-633-6151
44	Ⅳ － 35	株式会社岩田材木店		872-0312	大分県宇佐市院内町櫛野６４	0978-42-5080
44	Ⅳ － 39	山国川流域プレカット事業協同組合		871-0113	大分県中津市三光土田３１７番地１	0979-43-6252
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
44	Ｖ － 42	有限会社三明工務店一級建築設計事務所		879-0615	大分県豊後高田市界７９－１	0978-22-1527	○	
44	Ｖ － 44	有限会社為成建設二級建築士事務所		879-0603	大分県豊後高田市鼎１６３番地	0978-22-1302	○	
44	Ｖ － 46	榎本建築二級建築士事務所		872-1206	大分県豊後高田市羽根3277-1	0978-25-5450	○	
44	Ｖ － 58	＋Ａ建築設計		879-1313	大分県杵築市山香町久木野尾３０４５番地４	0977-78-0641	○	
44	Ｖ － 59	株式会社江河工務店一級建築士事務所		879-0442	大分県宇佐市城井２００６番地	0978-32-0254	○	
44	Ｖ － 60	中村建材店設計サポート		879-0617	大分県豊後高田市高田２１４５番地１	0978-22-2307	○	
44	Ｖ － 61	長岡工務店二級建築士事務所		872-0021	大分県宇佐市大字金屋３２９番地１	0978-58-3376	○	
44	Ｖ － 63	丸弘工務店二級建築士事務所		872-1206	大分県豊後高田市羽根３２５０－１	0978-54-3115	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							17	○	○
44	Ⅵ － 40	80496	有限会社アラカワハウス		879-0611	大分県豊後高田市森484－1	0978-24-1809	○	
44	Ⅵ － 41	80513	有限会社三明工務店		879-0615	大分県豊後高田市界79-1	0978-22-1527		○
44	Ⅵ － 43	80502	有限会社為成建設		879-0603	大分県豊後高田市鼎163番地	0978-22-1302	○	
44	Ⅵ － 45	80453	株式会社榎本建築		872-1206	大分県豊後高田市羽根3277－1	0978-25-5450	○	
44	Ⅵ － 47		友和建設工業株式会社		879-0471	大分県宇佐市大字四日市4515番地の3	0978-32-6958	○	
44	Ⅵ － 48	80482	徳野建築		879-0603	大分県豊後高田市鼎285	0978-24-3341		○
44	Ⅵ － 49	80454	株式会社丸高建設		872-0502	大分県宇佐市安心院町飯田111-1	0978-44-0057	○	
44	Ⅵ － 50	80450	株式会社安部ホーム		879-1313	大分県杵築市山香町久木野尾3045番地4	0977-78-0641		○
44	Ⅵ － 51	80500	有限会社もくせい工舎		879-0462	大分県宇佐市大字別府923番地の1	0978-32-7892	○	
44	Ⅵ － 52	80456	株式会社江河工務店		879-0442	大分県宇佐市城井2006番地	0978-32-0254	○	
44	Ⅵ － 53	80503	有限会社岡部工務店		879-1125	大分県宇佐市両戒189-1	0978-37-3356		○
44	Ⅵ － 54	80478	長岡工務店		872-0021	大分県宇佐市金屋331番地の1	0978-58-3376	○	
44	Ⅵ － 55	80473	松尾建築		879-0617	大分県豊後高田市高田2658-1	0978-24-0415		○
44	Ⅵ － 56	80413	ひかり建築工房		879-0453	大分県宇佐市上田715-2	0978-25-6395		○
44	Ⅵ － 57	80412	サンケイハウジング		872-0328	大分県宇佐市院内町高並1351	0978-42-5788	○	
44	Ⅵ － 62	80463	丸弘工務店		872-1206	大分県豊後高田市羽根3250－1	0978-54-3115	○	
44	Ⅵ － 64		有限会社信成建設		879-0606	大分県豊後高田市玉津1352－2	0978-24-3747	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
44	Ⅵ － 40	80496	有限会社アラカワハウス	1 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 41	80513	有限会社三明工務店	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
44	Ⅵ － 43	80502	有限会社為成建設	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 45	80453	株式会社榎本建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 47		友和建設工業株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 48	80482	徳野建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 49	80454	株式会社丸高建設	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 50	80450	株式会社安部ホーム	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 51	80500	有限会社もくせい工舎	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 52	80456	株式会社江河工務店	0 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 53	80503	有限会社岡部工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 54	80478	長岡工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 55	80473	松尾建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 56	80413	ひかり建築工房	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 57	80412	サンケイハウジング	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 62	80463	丸弘工務店	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ － 64		有限会社信成建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族健康エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）住まいる大分促進協議会	（結成年）2017　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0098-0775	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	④を背景として、重視する性能は、1）夏の高温対策となり、エコな家づくりを目指す観点から、高い断熱性能　2）台風や地震から家族を守る耐震性能（長寿命型は耐震等級2必須）　3）シロアリから家を守る耐蟻性能　4）合法で良質な九州産材の木材を使用し、住めば住むほど愛着と風合いが出る長寿命性能　以上　4つの性能を重視し家づくりに注力する。 当グループが活動する豊後高田市は「昭和の町」,「子育て支援の町」として高名で、且つ「日本一の田舎」と冠される。また、宇佐市は国宝宇佐神宮が在する古き佳き伝統や産業の残る処である。施工業者に関しても徒弟制度の名残があり、大手に伍して手加工に依る高度技術を駆使した建築が尊ばれる傾向にある。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	④を背景とした建て方や様式については、1）伝統的な木造軸組み構造にて取り組む　2）家族が健康で快適に過ごす家を目指し、湿度の吸収放出に優れた木材や湿式建材等を仕上げ材として積極的に活用する　3）太陽の光や熱、風といった自然の恵みを上手に採り入れるパッシブな家づくりの思想をもとに住む人にやさしい、環境にやさしいエコな家づくりに取り組む	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	④を背景として、デザインのルールについては、1）軒　2）犬走り　3）土間　4）縁側　5）畳　6）まきストーブ　など、地域の気候・風土に沿った伝統的な家づくりのデザインを取り込む。住宅の一次取得者に対して、純和風建築を理解普及することは厳しいと思うが、地域の気候・風土について説明し、その要素をデザイン的に取り込んだ新和風的なデザイン提案を推進したい。また、7）街並みに配慮したデザインにも取り組む	○
④ ①～③の背景	大分県北部地区は瀬戸内海式気候となっており、1年を通じて比較的穏やかな天候に恵まれ、パッシブな家づくりの思想を取り込みやすい環境となっている。但し、夏から秋にかけては台風や大雨も頻繁に発生する地域でもある。また、最近では温暖化により夏の高温対策も必須となっている。地域型住宅供給対象地域には、九州最古の木造建築となる国宝「富貴寺」が豊後高田市にあり、この地域が歴史的にも優れた建築技術を持ち、地域産材を活用した木造軸組みを中心に、今日に至るまで地元地域に良質な住宅を提供してきた背景がある。更に、昨年発生した、熊本大分地震により急速に耐震に対する意識も高まりつつある。シロアリの多い地域でもある。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	1）大分県北部地域において、地域の中小住宅生産者が、長寿命型や高度省エネ型の家づくりを積極的に行っていない現状を踏まえ、本グループの活動を通じて、省エネルギー性能や耐久性等に優れた木造住宅を地域に提供できる生産者へとグループ会員一緒に成長して行くことに取り組む　2）地域の住宅を地域の施工事業者が担うことは、持続可能な地域経済の一翼を担うことであるとの自覚を持ち、地域住民が健康で安全な生活を送ることが出来る優良な家づくりをグループ会員全員で真摯に行っていくこと　3）地域の建築技術と建築文化を次世代に繋いでいくために、将来の人材育成に取り組むこと	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台、桁梁、柱角全てに105角以上を使用する等、構造材の標準仕様を作成し、施工事業者が用材の選定を進めやすいようにする	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：使用建材の調達コストを下げ、安価で良質な住宅を提供するために、使用建材の統一を検討する。但し、お施主様各々の住宅の個性がある中で、使用建材の統一を強制するものではない。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：家族健康エコ住宅を特徴ある地域型住宅の目標設定をクリアするための、断熱仕様や鋼製建具、設備機器の標準仕様を検討して、グループ会員が選定しやすいようにする。但し、お施主様各々の住宅の個性がある中で、標準仕様を強制するものではない。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：①－2、①－3を基に、建材流通事業者が建材・資材調達を行うことによって、安定で、必要な時にタイムリーに提供できるよう取り組む	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域型住宅グリーン化事業の取組上、調達事務量の増大が懸念されるが、事務局を中心に調達事務に関連する事業所と連携し、調達事務の合理化に取り組む	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：委員会は設置していないが、定例会にて生産の合理化に向けた意見交換の場を持っている。特に現場の職人さん同士の意見交換の場は有意義と好評	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：日頃意思疎通のないグループ会員同士のとりまとめ役を担い、会員の生産の合理化に向けたニーズを把握し、メーカー他の協力のもと勉強会を企画する等、積極的に役割を担い実行する	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：住宅金融支援機構のフラット35施工基準を基本とする	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：本グループ会員が共同で引渡し前の完成検査を行い、第三者による検査を行うことでグループの信頼性向上につなげたい	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：提出する見積もりは、極力一式見積もりとせず、詳細項目を表記する。また、住設機器等については見積もり内容が詳細にわかるようにプランボード他明細内容も添付する	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：家づくりのハードの面以外にも、住宅ローン等ソフト的なことに対しても、本グループを中心にお施主様への勉強会を開催してグループの信頼性向上に取り組みたい	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：人手不足の中での、労働時間の短縮は厳しく、週休2日制の導入への取り組みは出来ていない	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：本グループ会員が共同して、技能や経験にふさわしい給与水準をめざし、地域の職方さんの日給単価改善を目指す	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：本グループ会員の中で、個人事業として営んでいる方へ、法人化のサポートを行っており、その中で社会保険への加入も推進していきたい	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：大分県が推奨している健康経営登録事業所への取り組みをグループとして紹介	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループ会員それぞれが所属している地域団体や地元の活動を通して、地域型住宅グリーン化事業に対しての取り組みを普及浸透を行っていく				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族健康エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいる大分促進協議会	（結成年）2017　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0098-0775	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：新築時の主要な設計図書をデータ化して、住宅履歴情報機関に蓄積する	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：いえとまちのいえかるて、JIOのりれきJio's等の住宅履歴サービスを活用	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報預り票他、グループ会員は事務局に履歴情報蓄積後、確認書類を提出	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：築後 1、3、5，10年と点検を実施する。また、点検内容は住宅履歴情報に蓄積	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修が発生した場合は、その内容と対処について、住宅履歴情報に蓄積	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局より、グループ会員に対して点検補修実施の確認を求めらた際は、提出できるよう準備	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：メーカー他のご協力を頂いて、お施主様向けの各種勉強会やセミナーを実施。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：新築引渡し後は、リフォーム対象物件であり、リフォームに関する相談会を随時実施	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：委員会は設置しないが、グループ会員の協力業者情報の集約を実施し、連携に努める	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：ハウスデポジャパンのハートシステム（完成保証制度）を推奨	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵担保責任保険法人による瑕疵事例勉強会を実施	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：定例会を通じて未経験工務店へ技術研修を行ったり、施工中の現場で研修会開催を検討する	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：重視する性能の部分に対して、性能を担保する施工時点で現場管理を徹底する	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：性能を担保する商品の納品書、施工時点の現場管理状況を事務局の求めに応じて提出	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：定例会を通じてヒアリングを実施。ヒアリングに基づき事務局が需給計画を策定	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：住宅に対する国策の推移を踏まえて、計画的に勉強会の企画や講習会の紹介を行う	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、業種ごとに合理化への取り組み課題を策定して、提案し意見を集約	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　14		今年度の参加目標人数　5	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局よりグループ会員に講習会の告知をし、参加を即します	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：日々進化する、住宅に関する新たな技術に対して、メーカー等に協力頂き、勉強会を実施	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族健康エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいる大分促進協議会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0098-0775	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台、桁梁、柱）は九州産木材を主に使用する。流通面、強度面、価格面を考慮して、桁梁に関しては、米松KD材や混合集成材についても使用を認める。大引、母屋、棟木等は九州産の杉、桧材とし、KD材、グリーン材は問わない。羽柄材は間柱、根太、垂木等について杉材、桧材に限定、KD材、グリーン材は問わないが、九州産とする。但し、強度を必要とする場合は事務局への通知を前提に米松の使用を認める。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給事業者 ⇒ 製材所 ⇒ プレッカト工場（又は流通事業者 ⇒ プレカット工場） ⇒ 現場又はグループ会員資材倉庫 とし、構造材の流通経路については、本グループ外の業者を介さないことを基本とする。また、羽柄材についても同様ながら、一部の施工事業者においては、手刻みで加工及び施工を行う可能性もあり、プレカット加工を伴わない案件に関しては、地域材（合法木材）供給の流れの中で、製材・集成材製造・合板製造事業者から流通事業者を通して、現場やグループ会員資材倉庫への搬入も行う場合がある	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局を中心に地域材提供のグループ構成員と連携し、地域材の在庫把握を行う	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：①-2の仕組み同様、地域材価格の変動他、情報を収集し、定例会他を通して情報共有を図る	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：定例会において会員各社の受注状況の把握をもとに、①-1と併せて需給予測を行う	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：畳のある生活を訴求しながら、畳の活用に取り組む	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和瓦の活用も推奨するが、素材の重量やデザイン等、お施主様の意向も尊重したい	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：畳と共に襖のある和室を活用した生活を訴求しながら取り組む	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：畳と共に障子のある和室を活用した生活を訴求しながら取り組む	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：漆喰や珪藻土、聚楽壁、三和土等の湿式建材や竹材等の活用を推奨	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：軒、犬走り、土間、縁側等、伝統的な意匠を取り入れた住まいづくりを推奨	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：伝統的なデザインを継承するためにも、将来に向けての人材育成に取り組む	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：パッシブな家には、パッシブを理解しての住まい方が大切との観点から取り組む	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：豊後高田市の昭和の町や宇佐市の門前町等、街並み形成に取り組む	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の気候・風土に根差した和の要素を取り入れた住まいづくりを推奨したい	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域として積極的に取り組んでいる健康で活発な子育てを行いやすい、子育て支援住宅としての間取りや、家づくりをグループ会員と共に取り組む。また、グリーン化事業活動を通じて、地元市町村に対して会の意図する点を共有し、定住化促進・景観造り・地方の独自性と言った地域ぐるみの良いまちづくりを行政と共に具現化する。また、その地域経済,文化の担い手として、会員に対して、自覚と向上心・行政との対話・社会への新風の伝播等の役割を促す	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災の復興に直接資する取り組みではないが、本グループの会員事業所が九州　この大分県でしっかりと経済活動をすることが地域を元気にし、引いては日本の元気につながり、東日本の復興につながると信じ、家づくりに取り組む	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	大分県からも多数の技術者が熊本の復興支援を支えている。復興の礎は人であり、地道ではあるが、地域の建築技術、建築文化をつなぐ人材育成を図る中で、復興に資する取り組みと致したい。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族健康エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいる大分促進協議会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0098-0775	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「認定低炭素住宅」「性能向上計画認定住宅」について
＊仕様他
照明は意匠性の問題で採用できない箇所を除き、すべてLEDを採用する
節水トイレを採用する
認証制度としてBELSを活用する

「ゼロエネルギー住宅」について
＊仕様他
照明は意匠性の問題で採用できない箇所を除き、すべてLEDを採用する
CO2排出量削減の為、給湯器は高効率給湯器の設置を必須とする
節水トイレを採用する
HEMSを標準採用とする
認証制度としてBELSを採用する

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。